

令和7年度 法人後見担当者現任研修 ～精神障害の特性を踏まえた対人支援を行なうための関係構築～

<目的>

法人後見では、組織的な支援体制を構築できることから、課題が複雑で個人では受任することが困難な案件や、障害を抱える方など長期間の支援を要する案件に対応できる特長が期待されており、そうした案件が増加傾向にあります。そのため、法人後見としての特長を発揮しながら、より良い支援を行なうためには、本人の障害特性を理解したうえで、本人と関係を構築することが求められます。

そこで本研修では、事例報告を通じて、精神障害を抱える方の障害特性を踏まえた関係構築に係る工夫等を学ぶとともに、日々の支援を振り返り、本人とより良い支援関係の構築を目指すことを目的とします。

なお、本研修は動画配信により開催します。

<研修プログラム>

<p>○講義1－1「事例報告」(約30分)</p> <p>内容:法人後見の事例報告</p> <p>報告:藤沢市社協 職員</p>
<p>○講義1－2「事例を深める」(約30分)</p> <p>内容:事例報告に対する質問・コメント</p> <p>報告:藤沢市社協 職員</p> <p>講師:柏 美樹 氏((N)かながわ障がいケアマネジメント従事者ネットワーク 副理事長/ (N)障がい者のあすの福祉をよくする三浦市民の会 ぴあ三浦 副理事長/ 神奈川県精神保健福祉士協会 元会長)</p>
<p>○講義2「精神障害の特性を踏まえた対人支援を行なうための関係構築」(約90分)</p> <p>内容:①精神障害の特性、②支援者として本人との関係を築く際にできる・すべき工夫、 ③支援者に求められる姿勢(まとめ)</p> <p>講師:柏 美樹 氏((N)かながわ障がいケアマネジメント従事者ネットワーク 副理事長/ (N)障がい者のあすの福祉をよくする三浦市民の会 ぴあ三浦 副理事長/ 神奈川県精神保健福祉士協会 元会長)</p>

<配信期間>

令和8年1月9日(金)9時～1月22日(木)17時 (2週間)

<受講対象>

- ① 市区町村社会福祉協議会の職員(法人後見事業の担当者など)
- ② 市民後見人(県内市町村において養成された方に限る)
- ③ 法定後見を受任している県内NPO法人の職員(かながわ法人後見連絡会の参加団体に限る)
- ④ 市町村行政の職員
- ⑤ 地域相談機関の職員(地域包括支援センター、相談支援事業所、県保健福祉事務所など)の職員

<申込方法>

下記の URL をクリックして、必要事項をご記入ください。

URL: <https://forms.gle/FUzrM5BbQfkMEKe46> ※2次元コード



<申込締切>

令和8年1月 22 日(木) 正午(12時)

<受講料>

無料

<受講方法>

申込フォームを送信後に届く、自動返信メールに記載されている受講者用ページ URL・パスワードより、受講者用ページにアクセスしていただき、資料出力及び動画視聴をお願いいたします。

<受講に際しての留意事項等>

- 講義の録音・録画はご遠慮ください。
- 講義内容の無断転載及び複製、第三者への提供等の行為は固くお断りいたします。
- 講義に関するご意見・ご感想につきましては、受講確認フォームよりご入力いただき、講師及び所属団体へ直接連絡することはご遠慮くださいますようお願いいたします。
- 動画配信プラットフォームの性質上、動画内で広告が流れる場合がございます。本会及び講師が収益を得ることはございません。ご理解くださいますようお願いいたします。

お問い合わせ先

(福)神奈川県社会福祉協議会 地域福祉部 権利擁護推進課(かながわ成年後見推進センター)

(担当:大木・阿部・鍵村)

【電話】 045-534-6045 【FAX】 045-314-3472 【メール】 kouken@knsyk.jp